

科目コード			開講期	前期
専修	社会学			
講義別	特殊講義		毎週時間	2
担当者 (職名・氏 名)	准教授	田中 紀行	単 位	2
			曜 時 限	水 5
			教 室	文学部新7演
題 目	社会学的説明の論理			
授業計画 と内容	<p>テキストの精読を通して、社会学ドイツ語文献の読解力を習得するとともに、社会学的説明・分析の方法について学ぶ。前年度に続いてハルトムート・エッサーの社会学教科書(第4章・第5章)を講読する。著者は現代ドイツを代表する社会学者の一人で、合理的選択理論の立場から社会学理論の統合をめざしている。テキストでは「説明」の一般的な論理構造を解説した後、5つの具体例(離婚率の上昇、環境道德の限界など)に即して社会学的分析の実例を提示している。</p> <p>原則として、前年度までにドイツ語を中級まで履修していることを受講資格とする。なお、1回目の授業で昨年度に読んだ章の要約と解説を行うので、今年度はじめて受講する場合も支障はない。</p>			
テキスト・ 参考文献	Hartmut Esser, <i>Soziologie. Allgemeine Grundlagen</i> (Campus Verlag, 1993)			
成績評価 方法・備考	平常点による。			